

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名	国民健康保険その他の給付事務事業	課名	保健課	事業No.	330
		会計	国民健康保険特別会計事業勘定		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	S34	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
法令・例規等		国民健康保険法			
		飯田市国民健康保険条例			
		飯田市国民健康保険給付規則			
事業目的	対象	国民健康保険被保険者			
	意図	被保険者の出産、死亡等について必要な給付を行い、被保険者の生活の一助とすること			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	1	出産育児一時金の支給(420,000円)	出産育児一時金					24,310
2	葬祭費の支給(50,000円)	葬祭費					5,350	
3	結核患者の付加給付(県25%、市5%)	結核精神給付金					16,125	
4	精神通院医療患者の付加給付(県20%、市10%)							
		その他の経費					0	

活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	出産育児一時金支給額	千円	45,780	33,396	43,260	33,122	40,320	28,093	27,800	24,310
葬祭費支給額	千円	8,300	7,250	8,300	7,050	7,600	7,250	7,950	5,350	

2年度決算(千円)	予算額		55,600	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		45,785	(そ) 出産育児一時金繰入金						
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	16,229							
一般財源		29,556								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	2	2	4	1	10	1	27,800	24,310	出産育児一時金
2	2	2	5	1	10	1	7,950	5,350	葬祭費
3	2	2	6	1	10	1	18,950	16,125	結核精神給付金
4	2	2	8	1	10	1	900	0	傷病手当金
5									
6									
7									
振り返り課題認識	精神通院医療患者の付加給付については、他の健康保険の被扶養者をやめて飯田市国保に加入するケースがあります。新型コロナウイルス感染症の影響により傷病手当金を予算化しましたが、該当者がいませんでした。								
上記の課題解決のための有効策	任意給付となり、保険税(料)の県内統一化の一環として、県が主体となり検討される予定です。								
次年度に向けての取り組み	新型コロナウイルス感染症に対応した国の通知にある任意給付(傷病手当金)の支給の継続について検討します。								